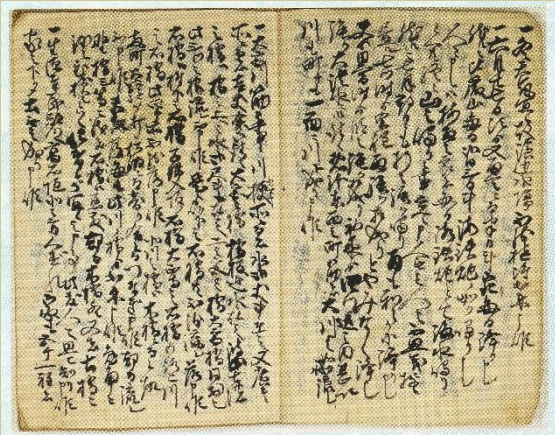


防災学習会

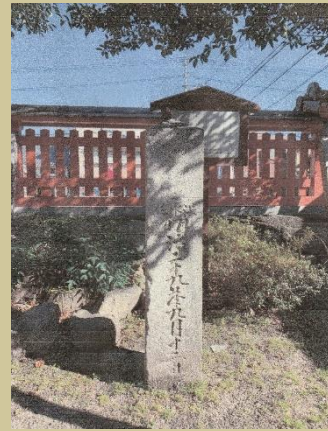
比叡山麓の災害史をたどる

—江戸・明治時代を中心に—

受講者
大募集



坂本大洪水記(安永7~8年)



自然災害伝承碑(酒井神社・明治29年琵琶湖大洪水)

比叡山麓の坂本を流れる大宮川や藤ノ木川、四ツ屋川などの多くの川は、傾斜が急であるため、ひとたび大雨となればしばしば土砂災害・洪水が発生しました。安永7年(1778年)の大洪水では、大雨によって山上では大規模な山崩れや倒木が発生し、山下では多くの石橋が流れ堤防決壊が起こっています。また、天保7年(1836年)には、6月から7月にかけて大雨が続き、特に下坂本では浸水家屋が167軒を数えましたが、その年の8月の台風によってさらに被害が拡大しました。明治29年(1896年)9月の琵琶湖大洪水では、下坂本村が全戸水没、唐崎の松も頭部が湖面に出る程度だったと記録されています。地域の防災を考えるうえで、ハザードマップと並んで、地域の災害史を学ぶことは必須と言っても過言ではありません。当講座で地域の災害史を学んでいただき、地区防災計画策定に活かすなど、防災力強化につなげていただければ幸いです。

- 日時: 10月28日(土)(受付:9:45)10:00~12:00
- 会場: 滋賀県坂本職員住宅1階集会室(比叡辻2-14-1)
地図:<https://onl.sc/VjfXbpT>
- 講師: 高橋大樹氏(大津市歴史博物館)
- 対象: どなたでも可。ただし、小学生以下は保護者同伴。
- 定員: 25名程度(要事前申込・申込先着順)
- 受講料: 無料
- 申込方法:

当会のブログ(HP)の参加申込フォーム(以下のURL・QRコード)からお名前、ご住所、当日の連絡先など必要事項を入力・送信

参加申込フォームURL: <https://forms.gle/9ZtzhULLjy34sLg89>

参加申込フォーム

※尚、ご提供いただきました個人情報については、当会からの案内・連絡以外には使用しません。

- 申込期限: 10月27日(金)

- 問合せ: shinomiyagawa@gmail.com

- ご注意・お願い:

※荒天(台風接近、警報発令)時中止。中止の場合、事前に、当会のブログ(HP)等でお知らせします。

※新型コロナウイルス感染などの予防のため、熱がある方、体調が悪い方などは、受講をご遠慮ください。

※講座中のマスク着用は、任意です(2023年9月現在)。

※会場は、座椅子等のない和室(畳部屋)です。

※駐車スペースがありませんので、公共交通機関をご利用ください。



地図



参加申込フォーム



ブログ